

## 知的障害児の教育

知的発達に遅れのある児童生徒の教育は、知的障害を対象とした特別支援学校や小・中・高等学校等で進めています。

特別支援学校や特別支援学級では、児童生徒一人一人の発達の状態や社会性などを十分把握し、少人数の集団で個に応じた指導を進めています。

特別支援学校には、小学部、中学部及び高等部を設置しており、小・中・高等学校等の教育課程を基本として、生活を豊かにするための基本的生活習慣や教科等の基礎的な内容を体験的・総合的に指導しています。

高等部では、働く生活に必要な意欲や態度を育て知識・技術を身につけるよう、作業学習などの職業教育にも力を入れ、社会的自立を目指しています。



中学部 作業学習「おもてなしカンパニー」(南山城支援学校)



小学部 生活単元学習「おでんを作ろう」(舞鶴支援学校)



小学部 交通安全教室 (中丹支援学校)



中学部 買い物学習 (中丹支援学校)



高等部 作業学習「窯業」(宇治支援学校)



小学部 坂すべり 楽しいね (八幡支援学校)